

報道関係者各位

2026年10月2日

ダトポタマブ デルクステカン(Dato-DXd/DS-1062)の併用療法に関する Summit Therapeutics社との提携のお知らせ

第一三共株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長 兼 CEO:奥澤 宏幸、以下「当社」)は、アストラゼネカ(本社:英国ケンブリッジ)と共同で開発を進めているダトポタマブ デルクステカン(Dato-DXd/DS-1062、抗TROP2抗体薬物複合体(ADC)*、以下「本剤」)および、Ivonescimab(PD-1/VEGF二重特異性抗体)の併用療法について、肺がんや乳がんを含む複数のがん種を対象とした臨床試験の提携に関し、Summit Therapeutics社(本社:米国フロリダ州)と合意しましたので、お知らせいたします。

Ivonescimabは、PD-1阻害による免疫療法とVEGF(血管内皮増殖因子)阻害による抗血管新生療法の効果を同時に狙う二重特異性抗体(バイスペシフィック抗体)として開発が進められています。Ivonescimabと本剤との併用により、患者さんへの新たな治療機会の創出が期待されます。

本提携のもと、トリプルネガティブ乳がんの一次治療を対象とした第3相臨床試験を開始する予定です。各社はそれぞれの薬剤に関する開発および商業化の権利を保持し、臨床試験用の薬剤の供給を担います。臨床試験費用は3社が分担して負担します。

当社は、本剤を含む当社DXd ADCパイプラインの可能性を最大化し、世界中のより多くのがん患者さんに新たな治療の選択肢を提供してまいります。

以上

* 抗体薬物複合体(ADC)とは、抗体と薬物(低分子化合物)を適切なリンカーを介して結合させた薬剤で、がん細胞に発現している標的因子に結合する抗体を介して薬物をがん細胞へ直接届けることで、薬物の全身曝露を抑えつつがん細胞への攻撃力を高めています。

ダトポタマブ デルクステカン(Dato-DXd/DS-1062)について

ダトポタマブ デルクステカン(Dato-DXd/DS-1062)は、がん細胞の細胞膜上に高発現する抗原TROP2と特異的に結合するヒト化モノクローナル抗体(札幌医科大学との共同研究)に、当社独自のリンカーを介してトポイソメラーゼⅠ阻害剤(以下「DXd」)を結合させた薬剤で、1つの抗体につき約4個のDXdが結合しています。薬物をがん細胞内に直接届けることで、薬物の全身曝露を抑えるよう設計されています。

Ivonescimabについて

Ivonescimabは、Akeso Inc.により創製され、2024年5月に非小細胞肺癌を対象に中国で製造販売承認を取得しました。現在、非小細胞肺癌など複数の固形がんを対象にグローバル臨床試験が進行中です。米国、欧州および日本を含む複数の国・地域における開発・商業化は、Summit Therapeutics社と提携しています。米国においては、非小細胞肺癌を対象とした第3相臨床試験結果に基づく承認申請が2026年1月にFDAに受理され、ファストトラック指定を受けています。なお、Summit Therapeutics社のライセンス地域において、現在、規制当局による薬事承認は受けていません。

第一三共の ADC パイプラインについて

第一三共の ADC パイプラインは、第一三共独自の ADC 技術プラットフォームから創製された、商業化・臨床開発段階にある9つの ADC から構成されています。

その中の7つの ADC は、がん細胞表面に発現する特定の抗原を標的とした抗体と、複数のトポイソメラーゼ I 阻害剤(DXd)をリンカーを介して結合させ、がん細胞の内部へ DXd を届ける DXd ADC 技術を用いて創製されました。トラスツマブ デルクステカン(エンハーツ®、抗 HER2 ADC)およびダトポタマブ デルクステカン(ダトロウェイ®、抗 TROP2 ADC)は、全世界(当社が独占的権利を有する日本は除く)においてアストラゼネカと共同で開発および商業化を進めています。イフィナタマブ デルクステカン(I-DXd/DS-7300、抗 B7-H3 ADC)、ラルドタツグ デルクステカン(R-DXd/DS-6000、抗 CDH6 ADC)およびパトリツマブ デルクステカン(HER3-DXd/U3-1402、抗 HER3 ADC)は、全世界(当社が独占的権利を有する日本は除く)において Merck & Co., Inc., Rahway, NJ, USA と共同で開発および商業化を進めています。DS-3939(抗 TA-MUC1 ADC)および DS3790(抗 CD37 ADC)は当社が単独で開発を進めています。

STING アゴニストとして作用する新規ペイロードを、Fc 領域に変異を導入したモノクローナル抗体に結合させた DS3610(STING アゴニスト ADC)および、DS1025(抗 CD25 ADC)は当社が単独で開発を進めています。

なお、イフィナタマブ デルクステカン、ラルドタツグ デルクステカン、パトリツマブ デルクステカン、DS-3939、DS3610、DS3790 および DS1025 は現在開発中の薬剤です。安全性および有効性はまだ確立されておらず、各国の規制当局による薬事承認は受けていません。

本件に関するお問い合わせ先

第一三共株式会社 広報部
TEL: 03-6225-1126